

ちょっと気になる子の問題行動について
- 応用行動分析 (A B A) の紹介 -

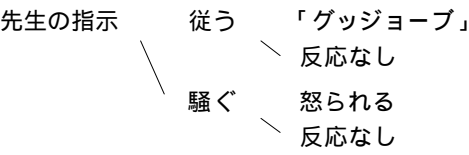
- ・「問題行動」をするその子が悪いの？
- ・宿題をやらないその子が悪いの？
- ・それは生まれもった「障害」のせいだから、仕方ない??
- ・きっと、今流行の軽度発達障害だよ。早く専門機関に行ってくれないかな! ??

神崎町立神崎小学校 小野寺 謙

1 . 応用行動分析 (Applied Behavior Analysis) って？

- ・個人の行動を
「個人と環境との相互作用」
としてとらえる。

2 . A B C 分析 (Antecedent - Behavior - Consequent)



2 . なぜ行動分析？？

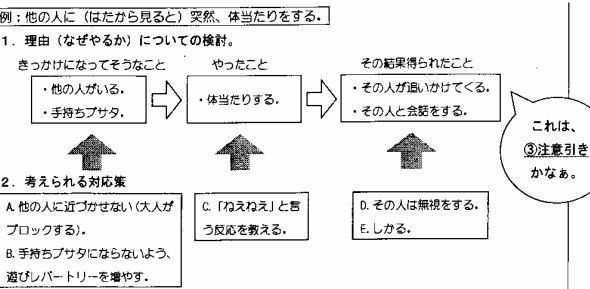
- ラベルをはっても循環論に陥るだけだから。
 - ・やる気がないから宿題を忘れる。
 - ・宿題を忘れるのはやる気がないから。 はっ??
- 結局、具体的レベルで対策を考えるから。
- 本人より周囲の人間（おとな）が変わる方が
ラクに問題解決するのではないかと思うから。
- 証拠（データ）に基づくものしか信用できない。

* よくない行動を減らす（弱化）よりも、
よい行動を増やす（強化）方がラク！！

- 何かをしようとする人が多い。
- 強化手続きの方が汎用性がある。
- 弱化手続きは場面限定的に作用する。
- “感情”はその場のいろいろな刺激に転移する。
- 不必要（過剰）な行動の抑制につながることも。
- 消去抵抗、パースト V S 間欠強化
- 強化されてんだかどうか分からない位がベスト。
- 飽和化

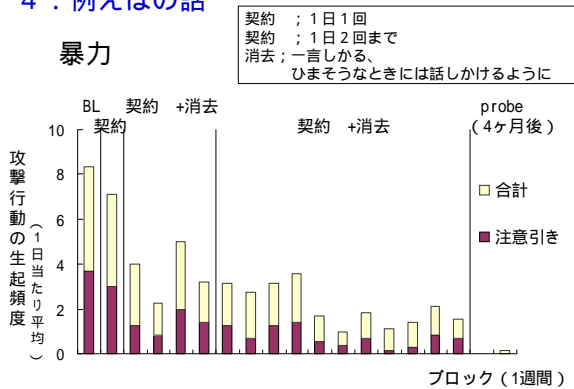
* 機能分析（行動の理由は？）

要求、 逃避、 注目、 感覚



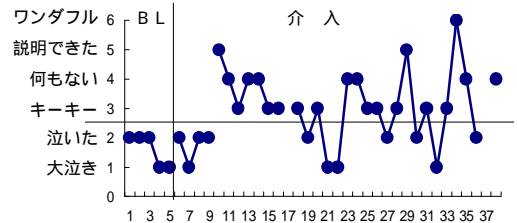
4 . 例えの話

暴力



パニック

- ・パニックのわけは 注意引き、要求
- ・気分転換、言葉で説明しなさいと話す、効果なし
- ・方針 クラス全体を巻き込む。
(消去の徹底、かまってい上げる機会の確保)

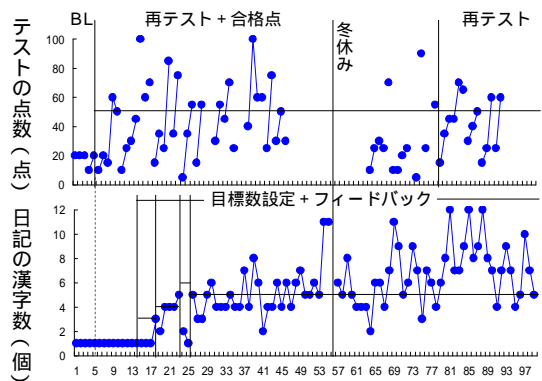


お勉強の「やる気」

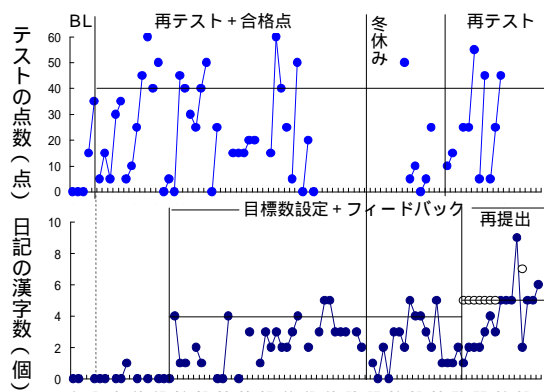
- * 「やる気」がないと言われる現象

競合する行動(お勉強から逃げる行動)への強化と比較して、
学習課題への従事に対する強化が弱すぎる
(頻度が少なすぎる)

* 漢字を書かなかった子



* さらに書かなかった子



5 . とりあえずまとめ

- ・個人の能力のせいにならないで問題を解決したい。
(かと言って、自分のせいにもしたくない)
- ・個人の能力のせいにする人に視点を改めてほしい。
- ・現状を把握しないで、勝手に話だけ進めるのはやだ。
- ・行動の因果関係をマニアクに突きつめたい。